

平成30年度「情報通信月間」総務大臣表彰

1 個人：5件

(敬称略：五十音順)

氏 名	功績の概要
あいだ ひとし 相田 仁 東京大学大学院 工学系研究科 教授	情報通信審議会情報通信技術分科会技術戦略委員会の主査として、「新たな情報通信技術戦略の在り方」に関する議論に主導的な役割を果たすなど、ICT分野の技術戦略の推進に多大な貢献をした。
ガマリエル・コルドバ フィリピン共和国 国家電気通信委員会 委員長	フィリピンにおける地上デジタルテレビ放送の方式決定に際し、日本方式の採用に向けて主導的な役割を果たすなど、日本方式の普及に多大な貢献をした。
これえだ のぶひこ 是枝 伸彦 前 一般社団法人 テレコムサービス協会 会長	情報通信市場の公正競争の確保、情報通信の高度化、電気通信サービスの健全な発展に尽力するなど、情報通信ネットワーク社会の構築に多大な貢献をした。
たかはし おさむ 高橋 修 大手家電流通協会 事務局長	「放送を巡る諸課題に関する検討会視聴環境分科会」等の構成員として、新4K8K衛星放送の視聴に関する消費者への周知活動に積極的に寄与するとともに、家電量販業界における共通の取組の実現に尽力するなど、新たな衛星放送の円滑な開始に向け多大な貢献をした。
わかみや まさこ 若宮 正子 特定非営利活動法人 ブロードバンドスクール協会 理事	スマートフォンアプリの開発や特定非営利活動法人「ブロードバンドスクール協会」理事の活動に尽力するなど、シニア世代へのデジタル機器普及活動に多大な貢献をした。

2 団体：4件

(敬称略：五十音順)

団体名	功績の概要
会津若松市 (市長：室井 照平)	「スマートシティ会津若松の推進」を掲げ、ICTを活用した産業創出・人材育成を図るなど、ICTの普及促進に多大な貢献をした。
一般社団法人 全国携帯電話販売代理店協会 (会長：竹岡 哲朗)	携帯電話利用者が安心して契約や相談ができる体制の整備に取り組むとともに、青少年の情報リテラシー・モラル向上のための啓発講座への講師派遣に積極的に協力するなど、電気通信分野における消費者利益の保護に多大な貢献をした。
株式会社 角川アスキー総合研究所 (代表取締役社長：芳原 世幸)	ICT分野における独創的な課題への挑戦を支援する「異能v a t i o n」プログラムの業務実施機関として、「異能ジェネレーションアワード」の実施に独自に取り組むなど、プログラムの円滑な運営に多大な貢献をした。
稚内市 (市長 工藤 広)	市民の安全の確保を図るため、コミュニティ放送を活用した「緊急告知防災ラジオ」を全世帯に配備するなどにより、災害発生時における情報伝達体制の強化に多大な貢献をした。